

ゴードー、兵庫・関西工場でアルコール消毒液の新製造棟を建設

2021.1.21 No.4666

関連企業リンク

ゴードー

関連地域

北海道

埼玉

兵庫

佐賀

石油化学製品などを手がける(株)ゴードー(東京都中央区日本橋本石町4-6-7、03-3241-0750)は関西工場(兵庫県市川町)でアルコール消毒液などの新製造棟を建設する。同工場内の空き用地に鉄骨造り平屋建て延床面積700㎡の建屋を建設。10億円程度を投じる。設計・施工は(株)ニチゾウテック(大阪市大正区)が担当し、2021年2月の着工と2022年6月頃の稼働を目指す。なお、同社は同製品の製造棟について、東京工場(埼玉県久喜市)などでの建設も検討している。

同社は石油化学品・有機化学品・無機化学品の製造販売及び輸出入などを手がける。新棟は食品由来のエタノール製剤などの製造を目的として建設を計画した。食品由来のエタノールは汎用性が高く、消毒液のほか多用途での使用について研究開発が進められている。現在は法規制などで転用できない品目も多いが、将来的な規制緩和と需要増加を見込み、消毒液のみならず多様な製品の製造にマルチに対応する拠点として、新棟の建設を決めた。

同社では他工場でのアルコール製造棟建設も計画している。関西工場に次ぐ投資として、東京工場でも新棟を建設、建設用地として同工場敷地の隣地2,400㎡を取得している。同工場では現在事務棟の建替工事を実施しており、隣地に残る既存建屋などを仮オフィスや工事の現場事務所として使用している。そのため、新製造棟の建設は事務棟の建て替えが終わる2021年秋以降に既存建屋を解体した跡地で行う方針で、現在工期や建屋の規模を含めた詳細の検討を進めている。

そのほかの投資先として、札幌工場(北海道北広島市)と九州工場(佐賀県吉野ヶ里町)でも製造棟の建設を検討している。関西工場と東京工場での投資計画が進捗した後に行う方針。詳細は未定で、既存敷地内で行うか近隣で新たに土地を取得するかなどを含め検討を進めていく。

記事の内容に関する
問い合わせは

重化学工業通信社 編集部

TEL : 03-5207-3332

FAX : 03-5207-3333

E-mailでのお問い合わせ 

※掲載記事の無断転載を禁じます。著作権は(株)重化学工業通信社に帰属します。

Copyright The Heavy & Chemical Industries News Agency, all rights reserved